

平成27年度

あおもりの川を愛する会通常総会

(案)

日時： 平成27年5月16日(土) 14:30～

場所： アラスカ会館

平成27年度 あおもりの川を愛する会

－ 総会次第 －

第1部 総会 (14:30～16:00)

1. 開 会 14:30～
2. 会長挨拶 (佐々木 幹夫会長) 14:30～14:35
3. 公益社団法人日本河川協会 14:35～14:45
4. 議 事 14:45～15:15
 - 議案1号 平成26年度事業報告の承認に関する件
 - 議案2号 平成26年度収支決算報告の承認に関する件
 - 議案3号 平成27年度事業計画案の承認に関する件
 - 議案4号 平成27年度収支予算案の承認に関する件
 - 議案5号 その他
5. サークル活動報告 15:15～15:50
 - ・堤川を愛する会 (青森市)
 - ・親しめる川づくりサークル (弘前市)
 - ・ジョイリバーおいらせ (十和田市)
 - ・サークル「母なる川」 (五所川原市)
6. 閉 会

第2部 講演会 (16:00～17:00)

演題:「太宰が描いた津軽の川と風景と」

講師: 朗読家 原 きよ 氏

第3部 懇親会 (17:10～19:10)

平成 26 年度 事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

1 総 会

平成 26 年 5 月 17 日（土）平成 26 年度総会をアラスカ会館に於いて開催しました。当日は日本河川協会の専務理事青山俊行氏に来て頂きご挨拶を頂きました。

総会終了後、鹿島建設(株)環境本部 環境施設グループ担当部長 阿部芳久氏が講師となり、「水を考える」という演題で講演をして頂きました。

(参加者 43 名)

(参考)

あおもりの川を愛する会 基本方針

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 実施した事業

1) 幹事会開催 (2 回)

平成 26 年 4 月 22 日 第 1 回 幹事会

平成 27 年 1 月 27 日 第 2 回 幹事会

2) 十川源流探訪会

平成 26 年 7 月 15 日に標柱の建立を黒石市大字上十川字長谷沢に流れる十川の源流の地に標柱を建立しました。

同日、午前 10 時 30 分黒石市役所に集合して頂き建立地まで車で 20 分くらいの距離を相乗りし向かいました。参加者はスコップ、ツルハシを交替で持ち作業しました。今年で 9 柱目となりました。(参加者 29 名)

<大畑川、野辺地川、蟹田川、田名部川、土淵川、天田内川、浅水川、鳴沢川>

3) 河川技術講演会

平成 26 年 7 月 30 日に黒石市高樋市長挨拶を始めとして黒石市津軽伝承工芸館で「河川技術講演会」を開催しました。

青森河川文化講演会は平成 10 年から開催され今回で 17 回目となります。

講演会の内容は「地すべりのメカニズムと災害防止技術」講師 弘前大学桧垣大助教授より講演をして頂きました。二人目は「河川における諸問題と解決の方向性」の演題で東北地方整備局 宮崎伸一郎河川保全管理官が行いました。

最後は三村申吾知事よりご挨拶を頂きました。(参加者 271 名)

- 4) 親子が参加する浅瀬石川自然学習会
平成 26 年 8 月 23 日に黒石市の浅瀬石川ダムで親子が河川の有する機能や河川愛護の重要さ大切さを学ぶ趣旨で開催しました。予定していました学習会は当初、ボート 6 艘による浅瀬石川を下る計画をしていましたが、前夜から降り続いた雨で川の水量が増した為、急遽、浅瀬石川ダムの見学に変更しました。参加した親子 20 名はダム堤内のエレベーターで約 100m 下の基礎監査廊まで下がり見て回ったほか、資料館内ではダムの役割や河川・砂防事業の重要性について学びました。見学の後、会員が焼き上げた直径 1 m のアップルパイを参加者全員に配り食べて頂きました。

- 5) 鳶川の清掃活動
第 12 回目となります鳶川（旧十和田湖町）の清掃活動が平成 26 年 9 月 6 日に会員ほか 70 名参加され、例年通り分別袋を渡しごみ拾いを行いました。
（参加者 70 名）

- 6) イワナ産卵床づくり
平成 26 年 10 月 7 日鳶川の小溪流に今年で 8 回目になります「イワナの人工産卵床」を 2ヶ所設置しました。（参加者 11 名）
1 ヶ月後、産卵の状態を調査しましたが台風、大水の影響で産卵床に泥など覆い確認できませんでした。

- 7) 歩いて渡る高速道岩木川にかかる大橋
平成 26 年 10 月 26 日に「歩いて渡る高速道岩木川にかかる大橋」事業を開催いたしました。
11 月 3 日に開通する津軽自動車道五所川原西バイパスの岩木川に架かる「奥津軽大橋」を歩いて橋からの眺めを楽しむという趣旨で行いました。渡る前に国土交通省青森河川国道事務所の船水義一課長に同バイパスの概要を説明して頂き、青空の下、参加者は岩木山を正面に五所川原側から橋を渡りました。

- 8) サークル活動
次第のとおり

- 9) 会報の発行
平成 26 年度 第 19 号「わの川だより」を平成 27 年 3 月 31 日に発行しました。

- 10) 情報の発信
インターネットホームページの内容向上、E-Mail の交換により、川の文化の発展に寄与する為、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行いました。
（HP にアクセスする際は、「あおもりの川を愛する会」で検索して下さい）

収入の部

円

項目	予算	決算	増減	摘要
自主財源	381,648	364,648	-17,000	
日本河川協会助成金	100,000	88,000	-12,000	88×1,000円/人
あおもりの川を愛する会会費	184,000	179,000	-5,000	会員一人あたり1,000円
諸収入	18	18	0	銀行利息
前年繰り越し	97,630	97,630	0	
助成財源	285,000	285,000	0	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	200,000	0	河川技術講演会・標柱建立・イワナの産卵床づくり
青森県建設業協会協賛金	60,000	60,000	0	
青森県測量設計業協会協賛金	25,000	25,000	0	
合計	666,648	649,648	-17,000	

支出の部

円

項目	予算	決算	増減	摘要
総会費	50,000	32,076	-17,924	通常総会 平成26年5月17日
河川文化講演会	300,000	304,690	4,690	河川技術講演会 平成26年7月30日
鳶川清掃活動	20,000	8,149	-11,851	ゴミ袋・軍手等 平成26年9月6日
イワナの産卵床作り	20,000	5,000	-15,000	砂利 平成26年10月7日
会報発行	30,000	30,000	0	平成27年3月31日 1回発行
情報発信・活動(インターネット)	50,000	50,000	0	校正・作成料、メンテナンス
通信費	80,000	80,742	742	郵送料
会議費	50,000	31,900	-18,100	幹事会(2回)
源流探訪会	20,000	23,030	3,030	建立柱(十川)
事務用品費	10,000	13,104	3,104	封筒、用紙
予備費	36,648	9,000	-27,648	CPDS登録
合計	666,648	587,691	-78,957	

収入合計649,648-支出合計587,691=繰越残高 61,957(予備費金額同額)

平成 27 年度事業計画（案）

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

1 基本的活動方向

1. 柔軟にものを考え、自由に発言できる個人会員が自発的に運営する。
2. 各人が川や水辺に関し興味を感じたことの議論を深め、会報、総会で意見交換を行う。
3. 川の文化の発展に貢献できることを発信する。

2 平成 27 年度事業計画

1) 総 会

会員が集合し、直接意見交換、討論する機会として、年に 1 回実施する。平成 27 年度は、今回の意見交換で出されたご意見を基に、会として青森の川の文化発展に寄与できるテーマを探り、会報、ホームページを通して会員に周知し、それに各人が、それぞれの活動により深められた論点を持って意見交換ができるような場を提供したいと考えている。

2) 幹事会

会の運営等について、検討、連絡調整及び審議等を行う。

3) 活 動

川の文化の発展に貢献するため、一般の方々への当会の認知、PR を兼ねて活動を実施する。

I. サークル活動

- ・堤川を愛する会（青森市）
- ・親しめる川づくりサークル（弘前市）
- ・ジョイリバーおいらせ（十和田市）
- ・サークル「母なる川」（五所川原市）

II. 青森の川の文化発展に寄与できるテーマで河川文化講演会の開催

河川文化講演会 1 回 平成 27 年 5 月 16 日 16:00~17:00

於：アラスカ会館

河川技術講演会 2 回 平成 27 年 9 月 16 日 13:00~16:00

於：西目屋村中央公民館

III. 源流の地標柱建立活動 7 月 17 日 13 時集合（新井田川支川 松館川）

IV. 奥入瀬溪流・蔦川清掃活動（毎年 9 月第 1 土曜日 9 月 5 日）

V. イワナの産卵床作り活動 10 月 7 日 13 時

4) 会報の発行

年 1 回以上会員に情報を配信する。

5) 情報の発信

インターネット「あおもりの川を愛する会」ホームページの内容向上、E-Mail の交換により、会員同士の情報交換、一般の方々への情報発信を行い、川の文化の発展に寄与して行く。

ホームページの改訂を適宜に行い、会員に最新の情報が伝達されるとともに、一般の方々が無難にアクセスできるようにしたい。（HP にアクセスする際は、「あおもりの川を愛する会」で検索して下さい）

議案4号

平成27年度収支予算(案)

(自 平成27年 4月1日 ~ 至 平成28年 3月31日)

収入の部

円

項目	予算	摘要
自主財源	328,975	
日本河川協会助成金	88,000	日本河川協会個人会員一人あたり1,000円
あおもりの川を愛する会会費	179,000	愛する会会員一人あたり1,000円
諸収入	18	銀行利息
前年度繰り越し	61,957	
助成財源	285,000	
青森県河川砂防協会協賛金	200,000	
青森県建設業協会協賛金	60,000	
青森県測量設計業協会協賛金	25,000	
合計	613,975	

支出の部

円

項目	予算	摘要
総会費	50,000	
河川文化講演会	300,000	
蔦川清掃活動	20,000	
イワナの産卵床作り	10,000	
会報発行	30,000	年1回発行
情報発信・活動(インターネット)	50,000	(1年度分内容の更新)
通信費	80,000	各案内等発送料
会議費	40,000	幹事会
源流探訪会	20,000	建立柱等
事務用品費	10,000	封筒他
予備費	3,975	
合計	613,975	

収入合計－支出合計＝0